



近年、メタバースを活用した多くの取組が行われています。

メタバースは、エンターテインメント分野で多く利用されていますが、

新たな社会参加のツール・居場所・つながりの場としても活用され始めています。

神奈川県政策研究センターでは、行政課題の解決にメタバースを使うことができるのではないかと考え、 調査を行いました。

本フォーラムでは、自治体の事例紹介及び学識者による講演を通じて、メタバースの利活用により、 どのように行政課題を解決するか、また、どのような社会を描いていくべきなのかについて考える機会とします。

プログラム

神奈川県政策研究センター 調查報告

「メタバースの可能性:現実世界の制約を超えて」

事例報告

①障がい者福祉分野 「ともいきメタバース推進事業」

神奈川県共生推進本部室 共生企画グループリーダー 松本 勇哉

②ひきこもり支援分野

神奈川県青少年課 企画グループリーダー

「『ひきこもり×メタバース』社会参加支援事業」 水本 貴子

③観光分野

「メタバースヨコスカ」

横須賀市文化スポーツ観光部 観光課

小山田 絵里子氏

3

講演

「メタバース/VRが何を解決できるのか」

東京大学情報基盤センター教授

雨宮 智浩氏

」申込み方法 └──

次のいずれかの方法でお申込みください。 お申込みには、氏名・メールアドレス・電話番号が必要です。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/r5k/cnt/f500405/index.html



3FAX >045-210-8819

申込み期限

申込期限は、令和6年1月12日(金)です。定員の90名を超えた場合には抽選となります。 ご参加いただける方には、1月19日(金)までにメールでご連絡させていただきます。 手話通訳者をご希望される場合には、お申込みの際にお伝えください。

神奈川県政策局政策部総合政策課(政策研究センター)



